

平成 30 年（2018 年）12 月 7 日



アートコーポレーション株式会社

～ 持続可能な世界の実現をめざして ～

『アートコーポレーション SDGs 特設 WEB サイト』 2018 年 12 月 7 日（金）より公開

アートグループとしての SDGs に対する取り組みを WEB サイトでご紹介

アート引越センターでお馴染みのアートコーポレーション株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：寺田千代乃）は、2015 年 9 月の国連サミットで採択された SDGs（持続可能な開発目標）に賛同し、アートグループの取り組みについての特設 WEB サイトを 2018 年 12 月 7 日（金）より当社ホームページ上に開設します。

これまで当社は、アートグループとして引越事業を中核に、国内物流事業、住宅関連事業、保育事業など、暮らし方を提案する企業グループとして様々な事業を行ってきました。

この事業活動の中で環境面では、ゴミゼロの引越をめざして紙資源を使わない「エコ楽ボックスシリーズ」や、タブレットを使用した「営業見積システム」、「電子配車板」の導入など、デジタル化によるペーパーレス化ならびに労働環境の改善に取り組んできました。また、地域振興においても、「あなたの街の 0123」をキャッチフレーズに、さまざまな地域イベントにも協力し、地域の活性化に貢献してきました。

さらに、機軸である引越事業のアートコーポレーション株式会社ならびに国内物流事業のアートバンライン株式会社では、環境性能に優れた車輛の導入、住宅関連事業のアートプランニング株式会社は環境にやさしい住まいづくりの推進、保育事業のアートチャイルドケア株式会社は児童発達支援教室（アートチャイルドケア SED SCHOOL）を展開しています。

当社ではこれまでの取り組みが、SDGs の考えに共通していると考えており、改めて取り組みを整理し、アートグループとして SDGs に賛同することを表明するため、この度の特設 WEB サイト開設の運びとなりました。

当社は今後もさまざまな活動を通じ、持続可能な世界の実現をめざし、アートグループとして取り組んで参ります。

なお、特設 WEB サイトの概要につきましては、次ページをご参照ください。

アートグループの SDGs の取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための 17 の目標

1 貧困をなくそう
2 真水をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を實現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナリシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030 年に向けて世界が共有した「持続可能な開発目標」です。

■ 報道関係の方のお問合せ先 ■

アートコーポレーション株式会社 広報宣伝部 森岡・中川 電話 06-6946-0143

■ 画像データをご希望の方のお問合せ先 ■

アートコーポレーション PR事務局（共同ピーアール内） 杉浦、大塚、菅野 電話 03-3571-5228

【アートコーポレーション SDGs 特設 WEB サイト概要】

公開日：2018年12月7日（金）11時

URL：<https://www.the0123.com/company/sdgs.html>

ご紹介する主な取り組み：

■『ゴミゼロ』『事故ゼロ』を目指す Clean & Safety to “Zero”

ゴミゼロの引越をめざして、紙資源を使わないエコ楽ボックスシリーズの開発、ダンボールのリユース（再利用）を進めています

アートコーポレーション株式会社では、お引越に使う梱包資材を減らし、少しでも資源の節約になるように、「リ・ユース資材」をはじめ、食器などを梱包の際に紙資源を使わずに梱包できる「エコ楽ボックス」を開発しました。また、使用済みのダンボールも回収し、再度ダンボールとして再利用しています。そして、今後もゴミゼロの引越をめざして、新しい引越の形を提案できるような資材の開発をアートプラス株式会社と協力しながら進めています。



手書き見積書からタブレットを利用した営業見積システムを導入するなど、ペーパーレスの取り組みを進めています

アートコーポレーション株式会社では、訪問見積時に自社開発の見積システムを搭載したタブレットを使用し、今まで複写式だった手書きの見積書を電子化することで、紙資源の削減、ならびに煩雑であった仕事の効率化も実現しています。また、電子配車板の導入など積極的にデジタル化を進め、ペーパーレスの取り組みと併せて、業務の効率化を図り「働き方改革」の一環として労働環境の改善にも繋げています。



■働きがいのある環境作りを目指す Working Support

業界初となる定休日を設け、働きやすい環境をめざします

アートコーポレーション株式会社では、引越業界では初めて全国の支店を対象に、月末や「大安」「祝祭日」などの繁忙日を除いた毎週火曜日を定休日としました。引越業界では初めての取り組みとなり、労働環境を改善することで、より働きやすい職場づくりを実施し、サービス品質の向上にも繋げています。



■より暮らしやすい社会を目指す Life Support

児童発達支援教室（アートチャイルドケア SED SCHOOL）の展開

アートチャイルドケア株式会社では、これまでの保育事業での経験も活かして、新たな事業として、発達に気がかりな点がある就学前の乳幼児を対象に児童発達支援事業を進め、専門の療育教室「アートチャイルドケア SED SCHOOL」を全国に展開しています。施設には保育士や療法士、福祉士らが在籍し、「睡眠と生活リズムの調整」と「感覚・運動リズムの調整」を土台においた療育を実施し、発達に課題のあるお子さま一人ひとりの個性に応じた自信を育み、意欲を育てるプログラムを設定いたします。そのために、感覚調整器具を設置するなど、日本でも最高水準の環境を整え、すべてのお子さまが社会に巣立っていけることをめざしています。



■地域の活性化 Regional with ART

地域に根付いたイベントへの協力

アートコーポレーション株式会社では、「青森ねぶた祭」「仙台七夕まつり」と並んで東北三大まつりの一つに数えられる「秋田竿燈まつり」に参加する「下着町竿燈会」に協力しています。その他にも、「さっぽろ雪まつり」、「芦屋サマーカーニバル」、「目黒区民まつり」など各地域に密着したイベントへの協力を行い、地域を盛り上げていくための活動に取り組んでいます。

